

一般質問

みなさまの声を 高島市政に



一般質問とは？

- 議員が執行機関に対して、政策提言や事務の執行状況、今後の施政方針を質問するものです。
- 質問の種類は、個人質問と、会派の代表者が質問する代表質問があります。
- 個人質問は各定例会毎に、代表質問は9月と3月の定例会に行われます。
- 議会だよりの質問および答弁はスペースの都合上、要約しています。

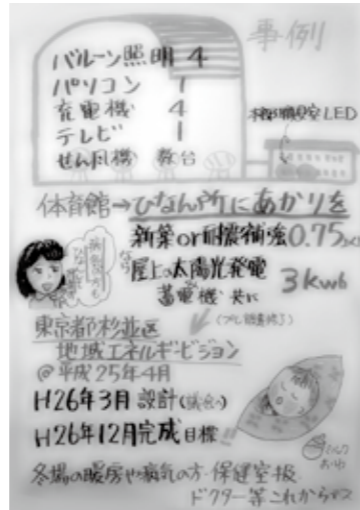
防災対策

避難所に太陽光発電設備を整備しては？

答 導入の可能性を探る



山内 陽子 議員



問 杉並区では、災害時に避難所となる小学校の屋上に太陽光発電と蓄電池を整備している。最低電源量の確保に有効と考える。中庭等に設置する案も考えられるがどうか。

答 災害時、指揮の要となる各支所の電源確保は、

問 防災監

可搬型の発電機を52機、投光器を191台確保しています。

問 支所機能の充実に ついて、庁内プロジェクトチームにより検討されているが、中間報告では不十分。最終報告に向け、防災面を十分精査せよ。

答 政策部長

耐震性や災害時の電源確保は必要です。実施段階では、工事費に含んで計上します。

問 ガス化溶融炉方式を37億円もかけ延命化工事することで「機器の損傷や腐食、補助燃料増、水不足の解消」が可能か。



森脇 徹 議員

ガス化溶融炉延命化

延命化で課題解決となるか？

答 解決できる

問 補助燃料は継続して必要だ。国は二酸化炭素削減に、溶融方式からの転換を推奨。溶融炉の継続は逆行ではないか。

答 ごみ処理施設は、全ての機器が一体となつて初めて正常に作動するものであり、炉形式を変更するよう大きな改造は困難です。

また、現在の炉形式を変更するには施設の全面的な改造が必要となり、経済的な面からも溶融炉の延命化を図るべきと考えます。

問 転換は技術的に可能か。全面改良も補助対象だ。溶融炉は大量の灯油追炊きが必要で、高燃焼で損耗多く、焼却炉式の2倍の保守維持費が必要だ。コスト面やごみ減量からも、溶融炉以外の

答 延命化工事では、安定稼働に必要な不可欠な根幹部分の設備の更新、改良、強化を行うため、各課題は解消できます。

答 市民環境部長

問 延命化工事では、安定稼働に必要な不可欠な根幹部分の設備の更新、改良、強化を行うため、各課題は解消できます。

問 転換は技術的に可能か。全面改良も補助対象だ。溶融炉は大量の灯油追炊きが必要で、高燃焼で損耗多く、焼却炉式の2倍の保守維持費が必要だ。コスト面やごみ減量からも、溶融炉以外の

【用語解説】

ガス化溶融方式…ごみを低酸素状態で加熱することで熱分解して発生したガスを燃焼または回収するとともに、灰や不燃物を溶融炉に投入し高温で溶融する方式。

ストーカ式……ごみを火格子（ストーカ）の上で移動させて処理する方式。下部から燃焼用の空気を送り、炉上部からの輻射熱や燃焼ガスによる接触伝熱によってごみを燃焼する。火格子の形状や移動方式によりさまざまな種類がある。

◆放射能汚染木材チップ問題

その他の質問

問 燃料の備蓄には法律の制限があり、一自治体が備蓄するのは困難です。

答 市長

燃料の備蓄には法律の制限があり、一自治体が備蓄するのは困難です。

問 今後の課題は？

答 国からは道路や農地等の復旧事業に係る補助金が、県からは支援金が、市では被災見舞金が交付される他、各種税金等の減免・猶予があります。

問 今後の課題は？

答 災害に強い道路や河川の整備促進が必要です。

問 支援制度は？

答 国からは道路や農地等の復旧事業に係る補助金が、県からは支援金が、市では被災見舞金が交付される他、各種税金等の減免・猶予があります。

台風18号災害

今後の課題は？ 災害に強い道路・河川の整備が必要



万木 豊 議員

問 台風18号の豪雨は、市民・県民の意識を変えさせ、自然災害の怖さを思い起こさせた。

問 被害の全容は？

答 政策部長

住家被害「床上浸水が127件、床下浸水が282件」農地等の被害「流失や埋没が61.97ha、冠水が98ha」、その他各所で被害が発生しました。

問 現在の復興状況は？

答 国・県道は、復旧工事が予定されています。一級河川は、改良復旧工事に向け、協議中です。

【河川の種類】

一級河川……県が管理する河川（市内57河川）

普通河川……市が管理する河川

法定外公共物……集落が管理する小河川